

いぜみ 社協だより

令和 6 年度
第 1 号



サロンから手作りの鯉のぼりを
子どもたちへプレゼント

汗を流した後のアイスはまーさん!



みんなで
グラウンドゴルフに挑戦!



へちまさん大きくなあれ!

令和5年度 事業報告書

1.会務の運営

- ①理事会 3回開催
- ②評議員会 2回開催

2.各種事業

①地域福祉事業

ボランティア保険加入促進事業

ボランティア活動を実施している個人及び特定非営利法人等の団体を対象に保険の紹介・加入を勧めた。(加入団体0件)

福祉用具無料貸出事業

福祉用具が緊急で必要になった方に一時的に本会の所有する物品を貸し出した。(車椅子2件)

福祉移送支援サービス事業

身近に家族などの身内がなく、金融機関及び買い物等の外出が困難な方を支援する事業として、引きこもりや閉じこもり防止に寄与し、地域住民が中心となり対象者が在宅生活を安心して送れるよう支援することを目的とする。

(利用者登録:70人、運転協力員:12人)運行回数:1,557回

②介護保険事業

訪問介護事業

介護認定を受け介護度1～介護度5までの対象者で契約を結んだ方の居宅を介護員が訪問し「生活援助(掃除・洗濯・食事作り)」や「身体介護(入浴介助・排泄介助等)」を行った。

年間延べ利用者数:654人(令和6年3月31日現在契約者数3人)

日常生活支援総合事業(予防訪問介護)

介護員が居宅を訪問し、生活援助、身体介護の区別なく支援する。基本チェックリストに該当した事業対象者、要支援1、2と認定された者。

年間利用者数:94人(令和6年3月31日現在契約者数1人)

③障害者自立支援事業

福祉サービス事業所すまいる

就労や生産活動の機会を提供するとともに、就労に必要な知識・技能が高まった者は一般就労に向けて支援する。

身体障害者1人、知的障害者2人、精神障害者4人

(18歳未満は除き、視覚・聴覚・言語障害は軽度の者。)

利用延べ人数:1,390人、稼働日数:235日



④共同募金配分金事業

社協だより制作事業

広報活動の一環として、事業の紹介・決算状況の開示を行った。

発刊回数:年3回、発行部数:合計1,800枚

配布先:各字世帯、各職場、村外企業。

高齢者等支援事業

○食糧支援(日用品含む):食糧・日用品を必要としている世帯に配布。就労支援活動くるの給食費を一部助成。

○ふれあい交流(余暇活動費):手工芸や食費等の助成。

○福祉教育:中学生を対象に車椅子の乗車や高齢者疑似体験を通して福祉教育を実施。

卒業記念品支給事業

児童生徒の学業支援の一環として、健全育成、学校生活の支援を目的とし、図書購入費の一部を助成した。

小学校卒業生20名、中学校卒業生11名。

歳末たすけ合い事業

生活支援コーディネーター及び民生委員・児童委員の協力を得て、80歳以上の高齢者宅や高齢者世帯へ、非常食セットの配布を行った。配布個数90食。

⑤受託事業

「食」の自立支援事業

概ね60歳以上の高齢者等で、自分で調理ができない者又は困難な者へ昼食を配食した。

登録者数28人、年間実施日数235日(土日祝祭日を除く)、年間利用個数2,357食。



願寿サロン事業

毎週、各公民館で運動教室、スポーツレク、脳トレ、手工芸等を行った。

延べ参加者数:1,045名

実施回数:172回(月:内花6回、火:伊是名42回、水:勢理客42回、木:仲田43回、金:諸見39回)

健康運動指導士による運動:4回

理学療法士による運動:1回



生活福祉資金貸付事業

1.目的:生活困窮世帯等(高齢者・低所得者・障害者など)に、経済的な自立を支援するために資金の貸付を行う。

2.村社協の役割:借受及び返済の相談、借受申込、受付業務

3.借受相談:20件(内新型コロナウイルス関連0件)

4.借受申込:2件(内新型コロナウイルス関連0件)

5.償還指導:4件

日常生活自立支援事業

認知症高齢者、知的障害者、精神障害者など判断能力が不十分な者に対し、自立した地域生活を送れるよう、福祉サービス利用のための各種手続き、日常的金銭管理・預貯金のお出し入れ、公共料金・医療費支払、書類等の預かりサービスを提供した。登録者数4人、サービス回数延べ62回。

生活支援体制整備事業

住民自らが主体的に地域づくりに取り組むことをサポートする生活支援コーディネーター（地域支え合い推進員）の配置と、さまざまな立場の人が情報、意見、思いを交わしながら、地域づくりについて話し合う場（協議体）を設ける。

生活支援コーディネーターの活動内容

- ①社協だより「ちむぐる」の発行：毎月
- ②協議体への協力、参加
- ③地域回り
- ④各関係機関との連携

生活サポート事業

高齢者の個別ニーズに答える仕組みを安定的・継続的に構築し、高齢者が在宅で安心した日常生活を送ることができる地域づくりを目指し、生活支援を行う。

内容：草刈り・樹木の剪定、家屋内外の掃除・洗濯など。

登録者数：12人、サポーター：33人

利用件数：34件、実施時間：42.5時間

就労支援活動くる（地域生活支援事業）

地域で生活する障害者、要援護者の社会復帰の促進及び社会経済活動への参加を図る。

断酒に向けて規則正しい生活が送れるよう支援する。

登録者：5人、稼働日数：228日、年間延べ人数：708人

赤い羽根共同募金運動

（沖縄県共同募金会伊是名村共同募金委員会としての活動）

赤い羽根共同募金運動：令和5年10月1日から令和6年3月31日まで。

目標額749,000円、実績額806,598円（達成率108%）

歳末助け合い運動：令和5年12月1日から令和5年12月31日まで。

目標額100,000円、実績額100,000円（達成率100%）

各種団体との連携

1. 伊是名村老人クラブ連合会事務局
2. 伊是名村民生委員児童委員協議会事務局

令和5年度 決算報告書

資金収支計算書

（単位：円）

科目		金額
に事業による収支活動	事業活動収入	48,906,721
	事業活動支出	46,704,493
	事業活動資金収支差額	2,202,228
に施設整備等	施設整備等収入	0
	施設整備等支出	1,430,000
	施設整備等資金収支差額	△ 1,430,000

科目		金額
にその他の活動	その他の活動収入	0
	その他の活動支出	2,886,960
	その他の活動資金収支差額	△ 2,886,960
当期資金収支差額合計		△ 2,114,732
前期末支払資金残高		6,206,186
当期末支払資金残高		4,091,454

事業活動計算書

（単位：円）

科目		金額
増サービス活動減	サービス活動収益	48,762,375
	サービス活動費用	50,462,362
	サービス活動増減差額	△ 1,699,987
外サービス活動増減	サービス活動外収益	144,346
	サービス活動外費用	0
	サービス活動外増減差額	144,346
経常増減差額		△ 1,555,641
特別増減	特別収益計	0
	特別費用計	0
	特別増減差額	0
当期活動増減差額		△ 1,555,641
繰越活動増減差額	前期繰越活動増減差額	6,725,723
	当期末繰越活動増減差額	5,170,082
	基本金取崩額	0
	基金取崩額	0
	その他の積立金取崩額	0
	その他の積立金積立額	0
	次期繰越活動増減差額	5,170,082

貸借対照表

（単位：円）

科目		金額
資産の部		
流動資産	7,844,715	
固定資産	22,500,185	
（基本財産）	1,000,000	
（その他の固定資産）	21,500,185	
資産の部合計	30,344,900	
負債の部		
流動負債	3,753,261	
固定負債	5,245,470	
負債の部合計	8,998,731	
純資産の部		
基本金	1,000,000	
基金	9,799,000	
国庫補助金等特別積立金	33,087	
その他の積立金	5,344,000	
次期繰越活動増減差額	5,170,082	
純財産の部合計	21,346,169	
負債及び純資産の部合計	30,344,900	

令和6年度 事業計画書

基本方針

今日の社会福祉をめぐるのは生活困窮や虐待、引きこもり、ヤングケアラーなど、様々な福祉・生活課題が浮上している。また、新型コロナウイルス感染症は感染法上、季節性インフルエンザと同じ「5類」に引き下げられたが、生活困窮者などの自立には長期的な支援が必要と予想される。

こうしたなか、国においては「地域共生社会の実現」に向けた取り組みとして、包括的な支援体制の構築を目指し、地域福祉の推進を重要施策として位置付けている。

このような社会情勢のもと、本会においては関係機関や民生委員等との情報共有を行い、福祉活動専門員や生活支援コーディネーターと共にアウトリーチ（支援を必要とする人々を把握し、訪問などにより様々な相談に対応するとともに福祉課題の早期発見に努める。）を強化し活動してきた。

こうした複雑化・複合化した課題（困難事例）に対応するために、地域、各種団体、関係機関と連携を図りながら重点目標の達成に向けて取り組んでいく。

【重点目標】

- | | |
|---------------|--------------------------------|
| 1. 社協機能及び基盤強化 | (1)組織体制の確立及び社内研修の開催 |
| 2. 地域福祉活動の充実 | (1)関係機関と連携し地域福祉活動の推進及び人材育成に努める |

【事業計画】

1.法人運営

- ①理事会・評議員会の開催
- ②評議委員選任委員会の開催
- ③監査の実施

2.高齢者福祉

(1)介護保険訪問介護事業の実施

ケアプランに則り要介護者や要支援者の心身の特性を踏まえて、その有する能力に応じ自立した日常生活を営むことが出来るよう、在宅での入浴・排泄・食事の介護・その他の生活全般にわたる援助を行う。

(2)願寿サロン事業の実施

各字公民館で創作活動やレクリエーション、運動教室等を行う。

(3)くるま～る移送支援事業の実施

金融機関及び買い物等の外出の困難者を支援する事業として、引きこもりや閉じこもり防止に寄与し、地域の運転協力員の力を借りて対象者が安心して在宅生活を送れるよう支援する。

(4)「食」の自立支援事業の実施

調理が困難な高齢者世帯を対象に昼食の配達と同時に見守り活動を行う。

(5)生活支援体制整備事業の実施

生活支援コーディネーターを配置し、高齢者等を中心とした生活ニーズを把握し、そのニーズに対応するために関係機関・団体と連携して、取り組みや仕組みづくりを行う。

(6)地域生活サポート事業の実施

家事等を行うことが困難な方を対象とし、草刈りや樹木の剪定、買い物の付添い等、有償ボランティアを活用した生活サポート事業を行う。

3.障害者福祉

(1)就労継続支援事業(福祉サービス事業所すまいる)の実施

利用者の働きたい、仲間づくりや生きがい等の願いを通して利用者が自立した日常生活又は社会生活を営むことが出来るよう支援する。

(2)地域生活支援事業(就労支援活動くる)の実施

地域で生活する要援護者等の規則正しい生活、その人らしい働き方を支援し、一般就労に向けた訓練を実施する。

4.相談支援事業

(1)日常生活自立支援事業の実施

高齢者、障がい者等判断能力が低下している方に、福祉サービスの利用援助や日常的金銭管理などの支援を行う。

(2)生活福祉資金貸付制度の実施

障がい者・低所得世帯の相談受付、申請手続きの支援等を行う。

(3)ボランティア保険加入促進事業の実施

ボランティアを実施している個人及び特定非営利法人等の団体を対象に保険の紹介・加入の推進。

(4)車椅子無料貸与の実施

高齢者等で歩行が困難な方に、一時的な車椅子の貸出を行う。

(5)災害罹災者等見舞金支給事業の実施

火災や暴風被害、臨時的に困窮した要援護世帯等の相談支援の実施。

5.共同募金運動の実施

(1)赤い羽根共同募金運動の実施

期間：令和6年10月1日～令和7年3月31日

(2)歳末たすけあい募金運動の実施

期間：令和6年12月

6.共同募金配分金事業の実施

(1)広報事業

社協だよりを年3回発行及びホームページを活用し事業の周知や報告を行う。

(2)高齢者等支援事業の実施

①食糧支援事業

生活困窮世帯へ食糧支援を実施

②ふれあい交流支援事業

交流の場へ食材費や教養娯楽費等の助成

③福祉を学ぶ共同体事業(福祉教育)

学校や団体へ高齢者疑似体験やシニア体験、車椅子体験を実施

(3)卒業記念品支給事業の実施

小学校卒業生や中学校卒業生に記念品を贈呈

7.災害救助活動

台風襲来前後の介護受給者(独居世帯・老夫婦世帯)家庭の暴風対策及びその他、災害被災者支援への対応

8.関連組織と連携強化及び活動支援

(1)伊是名村民生委員児童委員協議会事務局

(2)伊是名村老人クラブ連合会事務局

(3)村行政、福祉関係機関・福祉施設・その他関係機関との連携・協働

資金収支予算書

(単位：円)

科目		金額
に事業活動による収支	事業活動収入	50,255,000
	事業活動支出	47,800,000
	事業活動資金収支差額	2,455,000
に施設整備等による収支	施設整備等収入	0
	施設整備等支出	0
	施設整備等資金収支差額	0

科目		金額
にその他の活動による収支	その他の活動収入	0
	その他の活動支出	1,373,000
	その他の活動資金収支差額	△ 1,373,000
当期資金収支差額合計		0
前期末支払資金残高		0
当期末支払資金残高		0

新理事の就任

各種住民組織の代表として、新しい理事が選出されました。1年間よろしくお願いします。

【新理事】

兼元 正典

今回退任される理事です。1年間ありがとうございました。

【理事】

伊集 厚夫



寄附金ありがとうございます

令和6年1月1日～5月31日までの期間、村内外の皆さまより心温まる寄附がありました。皆さまからのご寄附は、地域福祉の各事業で使わせていただきます。この場をお借りして感謝申し上げます。

【個人寄附金】 末吉 康敏 様 【お祝い返し】 お名前非公開3名様 【香典返し】 お名前非公開1名様



伊是名村老人クラブ連合会

～事務局だより～

5月10日(金)午後2時より、令和6年度 第55回定期総会が、諸見地区交流促進センターにて行われ、約75名の会員が参加しました。総会終了後はカラオケ大会が引き続き行われ、各支部より2名(合計10名)が出演し、素晴らしい歌声で会場を魅了しました。

任期満了に伴い、前会長 東江 幸勇さん始め、理事・役員のみなさま2年間村老連活動へご協力いただき、本当にありがとうございました。

そして新会長 名嘉 清光さん始め、新理事・役員のみなさま、健康長寿の伊是名島を目指し、一緒に活動を盛り上げていきましょう!



伊是名村民生委員児童委員協議会

～事務局だより～

民生委員児童委員の活動強化週間(5月12日～18日)は、幼稚園・小・中学校校門前にて朝のあいさつ運動を実施しました。

また、「地域の身近な相談相手」として活動を行っている民生委員・児童委員について理解を深めていただくとともに、子供たちが元気に安心して暮らせる地域づくりを目指すことを目的に、小・中学校訪問及び情報交換会を開催しました。

お忙しい中、ご協力いただきました教職員の皆さま、本当にありがとうございました。



赤い羽根共同募金

令和5年10月から「自分の町を良くするしくみ」をテーマにスタートした赤い羽根共同募金運動が令和6年3月31日をもって終了しました。

目標額749,000円に対して、最終募金額806,598円となり、目標額を上回る事ができました。

これも偏に村民の皆様、村内外の企業の皆様、その他募金をくださいました皆様のご支援によるものと、心より感謝申し上げます。
募金を賜りました皆様は次のとおりです。(順位不同)



法人募金	株式会社 現代設計	伊是名レンタカー	昭和システム株式会社
リアル設計	株式会社 前田鶏卵	株式会社 興洋電子	上城技術情報 株式会社
民宿 美島	ヤシマ工業 株式会社	沖縄明治乳業 株式会社	オキコ 株式会社
いずみ荘	有限会社 タカラ建設	有限会社 東江ポンプ	株式会社 東江ガス
大原医院	有限会社 大翔建設	有限会社 仲建設工業	ホテルデルフィーノ名護
なか川館	有限会社 宮城工業	おきなわ米販 株式会社	株式会社 高宝建設
有限会社 平伊工業	有限会社 尚伸電工	有限会社 システム・エヌ	社会保険労務士法人なか
有限会社 前川グリーン土木	株式会社 沖成コンサルタント	株式会社 インディボンドネットワークス	株式会社 川崎ディーゼル整備工場
有限会社 パブリックコンサルタンツ			

戸別募金	勢理客区	内花区	諸見区	伊是名区	仲田区
職域募金	歯科診療所	伊是名小学校	伊是名中学校		
伊是名村教育委員会	伊是名村保健センター	特別養護老人ホームチゼン園	伊是名村役場 総務課 企画政策課		
伊是名村社会福祉協議会	伊是名郵便局	沖縄県農業協同組合 伊是名支店	建設環境課 出納室		
伊是名村土地改良区	いぜん島観光協会	JAおきなわ伊是名支店 製糖工場	商工観光課 住民福祉課		
フェリーいぜん尚円	伊是名村議会	伊是名漁業協同組合	農林水産課		

その他	高良屋募金箱
------------	--------

手すりはレンタル可能です
どうぞ活用ください!



令和5年度は配分金を活用し、
小中学校卒業生へ図書カードの寄贈
手すりを購入しました。



令和6年度 第1号 いぜん社協だより

発行 社会福祉法人 伊是名村社会福祉協議会
印刷：株式会社 Compass
〒905-0603
沖縄県島尻郡伊是名村字仲田1163番地

TEL：0980-45-2292
FAX：0980-45-2192
E-mail：izenashk@mco.ne.jp
URL：https://izen-shakyo.org/

ホームページ

